

6月に行う「金田保健センター」と「コスモス保健センター」での健診申し込みを受け付けます！

年1回の健診で1年間の安心を

# 健診

問診や診察、身体測定、血圧、血液検査、尿検査など、健診の基本的な項目は、加入している健康保険によって受診場所や申し込み先が異なります。よくご確認のうえ、お申し込みください。ただし「がん検診」「骨粗しょう症検診」「肝炎ウイルス検診」は加入する健康保険に関係なく受診できます。ぜひお申し込みを！

## 生活保護受給者で健康保険に加入していない人

▶ 40歳以上であれば、町の健診でP.16の「基本健診」を無料で受診できます。受診の際には「診療依頼書」をご持参ください。  
▶ 対象に当てはまれば、町の健診で「がん検診」「骨粗しょう症検診」「肝炎ウイルス検診」を無料で受診できます。

## 国保以外の医療保険に加入している人

▶ 医療保険者（健康保険証の発行機関）が指定する健診機関での受診となります。くわしくは加入している医療保険者へお問い合わせください。  
▶ 対象に当てはまれば、町の健診で「がん検診」「骨粗しょう症検診」「肝炎ウイルス検診」を受診できます。

## 後期高齢者医療保険に加入している人

▶ 75歳以上および一定の障害で該当する65歳以上の加入者には、広域連合から4月下旬に健診の案内が送付されます。その案内に従って実施医療機関に直接お申し込みください。ただし、がん・脳血管疾患・心疾患・動脈硬化症・糖尿病・高血圧症・脂質異常症・心臓病などを治療中の人は対象になりません。

問 後期高齢者医療広域連合 ☎ 092651-3111

▶ 受診者の自己負担は1人500円です。  
▶ 対象に当てはまれば、町の健診で「がん検診」「骨粗しょう症検診」「肝炎ウイルス検診」を受診できます。

## 国民健康保険に加入している人

▶ 国保健診の受診対象者  
▶ 40～74歳で、国民健康保険に加入している人が対象です。  
※ 平成23年4月1日～翌年3月31日の間に40歳になる人も含みます。  
※ 平成23年4月1日～翌年3月31日の間に75歳になる人は、誕生日前日までは国保健診を受診できます。

## ▶ 国保健診の受診方法

1 町が行う「国保健診」を受診  
受診料：一律 500 円  
▶ P.16～の「国保健診」を受診してください。がん検診など（別途料金必要）も一緒に受診できます。くわしくはP.16～をご覧ください。  
2 指定実施医療機関での受診  
受診料：一律 500 円（昨年度から減額）  
受診期間：7月～1月  
▶ 田川医師会が指定する医療機関でも「国保健診」が受けられます。指定医療機関（受診場所）については、5月ごろに受診券と一緒に送られる一覧表でご確認ください。なお、がん検診など国保健診以外は受診できません。

## ▶ 受診に必要なもの

▶ 該当者へ5月ごろに受診券を発送します。平成23年4月2日以降の国保加入者は、別途受診券交付の申請が必要です。受診の際には「受診券」と「保険証」を必ずご持参ください。  
問 福智町役場住民課保険係 ☎ 22-7761

▶ 加入している健康保険に関係なく受けられます「がん検診」「骨粗しょう症検診」「肝炎ウイルス検診」

「肺がん検診」「胃がん検診」「大腸がん検診」「乳がん検診」「子宮がん検診」「骨粗しょう症検診」「肝炎ウイルス検診」は、対象に当てはまれば、加入している健康保険に関係なく受けられます。この機会にぜひお申し込みください。くわしい内容は次のページでご確認ください！



# 東北地方太平洋沖地震 被災地への支援について

3月14日から3日間、社会福祉協議会と町職員などが街頭募金を実施。



町民のみなさまへ 福智町長 浦田弘二

今回の東北地方太平洋沖地震は、国難と言っても過言ではないと存じます。同じ日本人として、被災地の一日も早い復興を願わずにはおられません。そのためにも、わたしたち一人ひとりが、できる限りの支援・協力を惜しんではならないと思っています。

かつて、石炭で栄えた田川地域は、炭鉱閉山後衰退の一途をたどり、多くの難問にも直面してきました。そうした中で、旧産炭地支援の法律や制度が次々に制定され、雇用の創出や環境整備に巨額な国家予算が投入されたのは、ご承知の通りでございます。そのことと比較するのは不謹慎かも知れませんが、まともにテレビを見ることのできないほど、東北地方の惨状は深刻な状況にあると受け止めています。この非常時を乗り越えていくためには、国をあげての支援が、絶対に不可欠であります。

福智町の行政運営に必要な財源は、国の普通交付税や特別交付税、そして補助金が、大きな割合を占めていますので、その減額等により、平成23年度の予算執行を見直す場合もあろうかと存じます。国の支援で元気をもらった田川です。今こそ、住民の総意を結集して、東北地方再興に、大きなエールを送ろうではありませんか。町民のみなさまの温かいご理解とご協力を、心からお願い申し上げます。緊急アピールとさせていただきます。

義援金 今、わたしたちにできること  
一刻も早い被災地の復興を願い、福智町では義援金による支援を行います。なお、領収書が必要な場合はお申し出ください。

義援金箱設置場所 ※3月14日から  
福智町役場本庁舎（1階・3階）／赤池支所／方城支所／コスモス診療所／方城診療所／中央公民館／ほうじょう温泉ふじ湯の里／ふるさと交流館日王の湯／福智町立中央保育所／第一保育所／神崎保育所

救援物資 送り先のことを考え、冷静な対応を  
全国から膨大な量の物資が送られてくると、被災地では対応が非常に困難になります。現在、福岡県では、ご提供いた

いた物資を有効に活用させていただくため、まずはご提供いただける物品の情報のみを受け付け、後日、被災地の要請に応じて、物資を引き取りさせていただくようにしています。

問 福智町役場総務課 ☎ 22-0555

その他注意 日本中が気持ち一つに、普段どおりの生活の水、食品、ガソリンなどの不必要な買い占め、買い溜めが大きな問題になっています。一部の人の自分勝手な行動によって物資が品薄状態となり、悪循環を招きます。うわさに惑わされず、確かな情報を見極め、冷静な行動をお願いいたします。また、自粛のし過ぎは、経済の停滞を招きます。西日本のわたしたちが、被災地を応援する気持ちを持ちつつ、普段どおりの生活を送ることも、日本を元気にするためには大切なことです。

津波で壊滅的な被害を受けた宮城県南三陸町 (3月13日撮影/共同通信社提供)

